

(2) 枝豆・大根栽培事例～鈴木 辰美氏 (2019年)

① 枝豆栽培 (美味しい枝豆が信頼性を増す)



おばこ食品代表理事
鈴木 辰美氏

●枝豆栽培規模

5ha (年次規模拡大)

●種類：湯上り娘、夏風香、秋田五葉、秋田ほのか 他

●栽培特徴

年々食味が向上 その結果 ↓

●卸売業者と直接売買(固定価格)
収入が安定！



アキポスト使用 9 年
施肥量 600Kg/10a



収量：22.5t/年



② 大根栽培事例(いぶりガッコ用大根)～大根栽培の土作り



大根栽培規模 12ha



- 現在アキポスト施肥量
400kg/10a、化学肥料20kg /10a
散布 使用年数 9 年間
収量 300 t /年



●栽培特徴

- ①年々土が膨軟になる
- ②土壌が団粒構造化する
- ③化学肥料と比べ生育が穏やか
- ④葉の色～薄い緑色(過剰な窒素分が少ない) ⇒ 旨味



マニアスプレッダーによるアキポスト散布

秋田名物 “いぶりがっこ” の加工

燻製期間2～3日



いぶりがっこ製品
秋田県内外に販売
海外へも輸出
独特の風味・噛み心地感～洋酒にも
マッチする

(3) コシヒカリ栽培の事例～佐々木 正義 氏

米・食味分析鑑定コンクール：2020年国際大会～特別優秀賞受賞

食味値 ～5項目から分析 (85点以上)

- 水分 ● タンパク質 ● アミロース
- 脂肪酸度 ● 整粒値



味度値 (85点以上 ノミネート)

- ご飯のおいしさ「保水膜」測定



(食味値・味度値 共に85点以上) 官能試験

- 総合判定

『色・ツヤ』『香り』『粘り』『食感』『食味』

米・食味鑑定士協会とは全国的に米の品評を行う本部
大阪市良質な米作り生産者を支援市場での米の価値を
高める毎年“米・食味分析鑑定コンクール国際大会”
開催アメリカ、台湾など海外の農家も参加



全国から約5,000件応募
うるち米 80件ノミネート
各部門毎に金賞、特別優秀賞

米・食味分析鑑定コンクール国際大会



コシヒカリ栽培規模 30a

(内アキタコマチ6ha)

アキポスト使用 13年

施肥量 500 Kg / 10a

光合成細菌散布 9年

汚泥発酵肥料との相乗効果

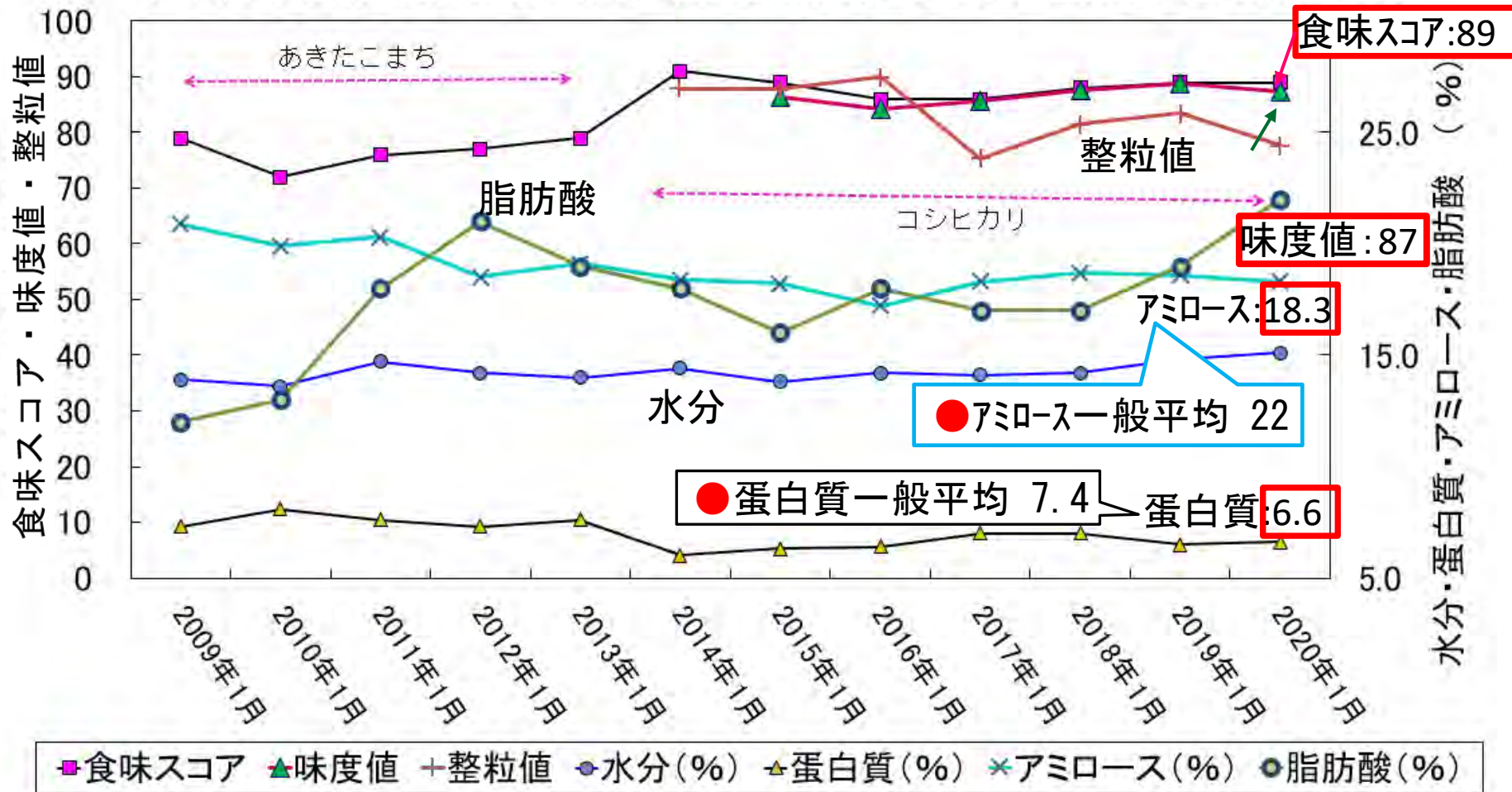
- 粒：大きい ●粒数：多い
- 茎（^{かん}稈）、粳 丈夫に育つ
- 食味が向上する
- 収量：9.5俵/10a(平均8俵)

特別賞受賞



食味値（水分・蛋白・アミロース・脂肪酸）

アキポスト使用 玄米食味値分析 あきたこまち、コシヒカリ 生産者 佐々木 正義氏



分析：米・食味鑑定士協会による

(4) 里芋栽培事例～農家 佐々木 勲氏

- 里芋栽培規模：50a
- 種類：土垂(どだれ)
- 栽培特徴：1株当たりの個数が多い、土壌の排水がよくなり収量も多くなる。

●収量：2,000 Kg／10a

●アキポスト使用 15年
施肥量 200Kg／10a

全国平均：1,260 Kg／10a

No.1 埼玉県 2,290 Kg／10a

資料：ジャパクロップス2019



農家 佐々木 勲氏



(5) ホウレン草栽培事例～農家 田口 良平 氏

●ホウレン草栽培規模：44a (ハウス 20棟)

●収穫：5回／年

●種類：ショータイム、付スマボン

●収量：700 Kg／10a

●アキポスト使用 3年

施肥量 3t／10a

全国平均： 1,090 Kg／10a

秋田県平均： 725 Kg／10a

資料：ジャパクロップス2019

●栽培特徴：成長が良く、立ち枯れ病発生が少なくなった。

以前硫安肥料80kg/10a施肥したが。現在25Kgまで減らしている。将来的にはアキポストのみで栽培検討。



ショータイム



農家 田口 良平 氏



4：アキポスト施肥作物と慣行栽培作物との栄養価の比較と健康

栄養価の比較～日本食品標準成分表2019年版

硝酸態チッソの比較～農林水産消費技術センター調査 2002-2004

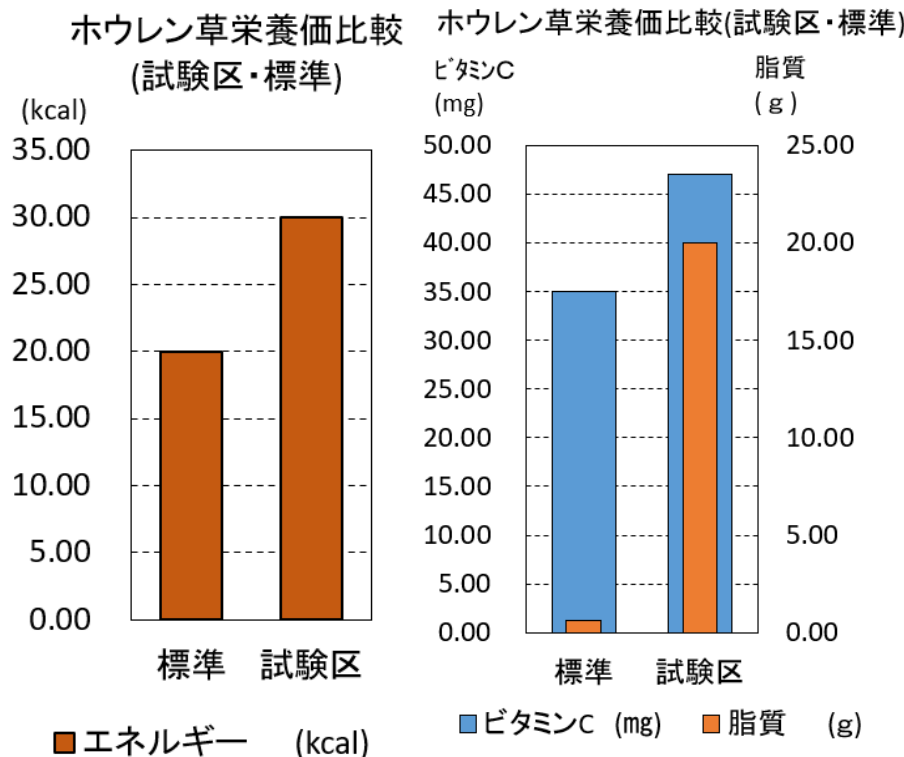


(1) ホウレン草・蕎麦の栄養価

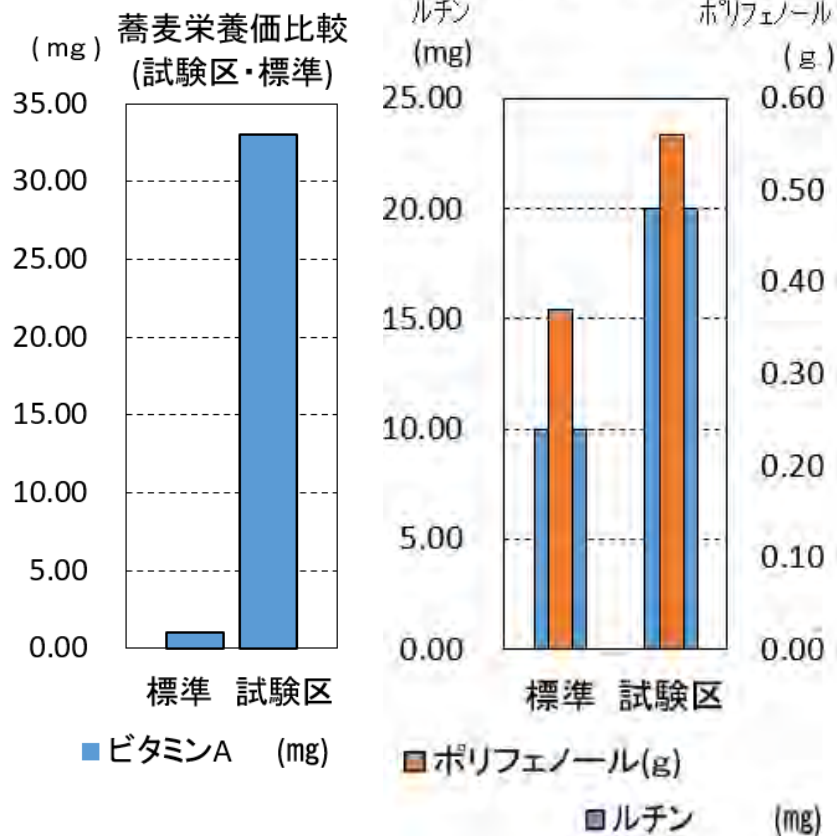
(2) 里芋の栄養価

(3) 大根・ホウレン草の硝酸態窒素含有量

(1) ホウレン草および蕎麦 栄養価分析

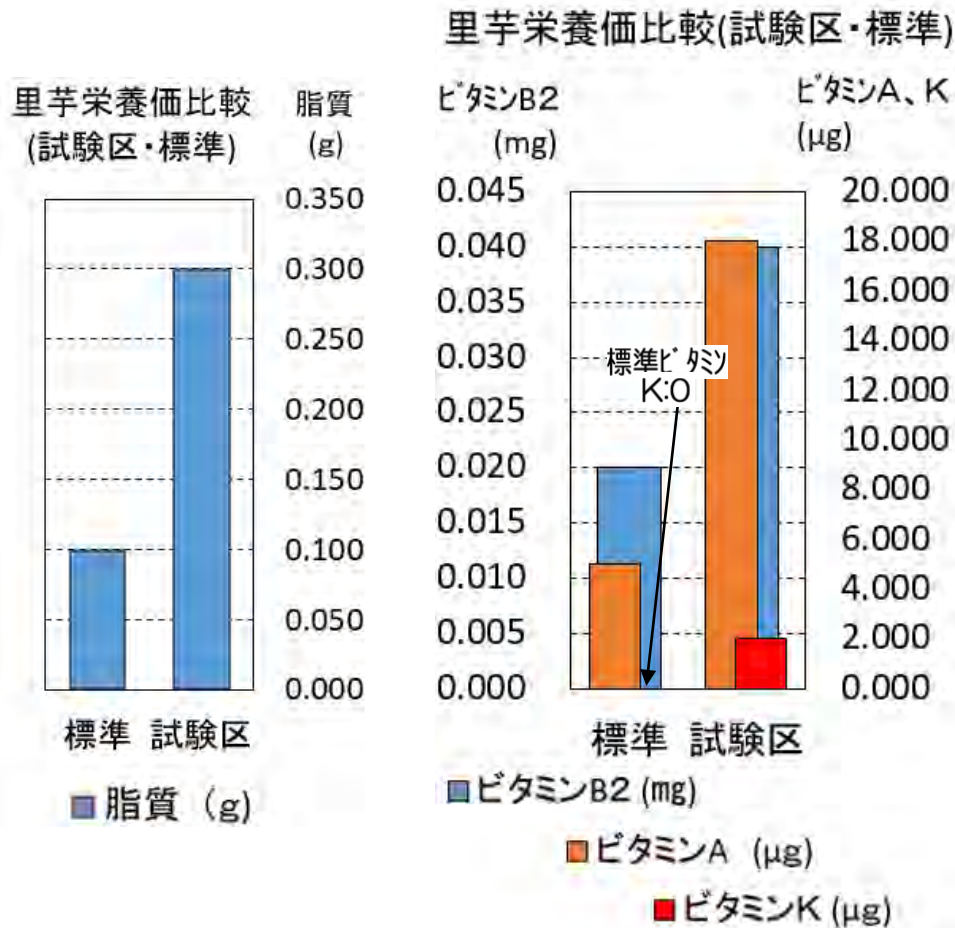


ホウレン草について、標準と比較してエネルギーが1.5倍、脂質33倍
ビタミンC(アスコルビン酸)が1.3倍

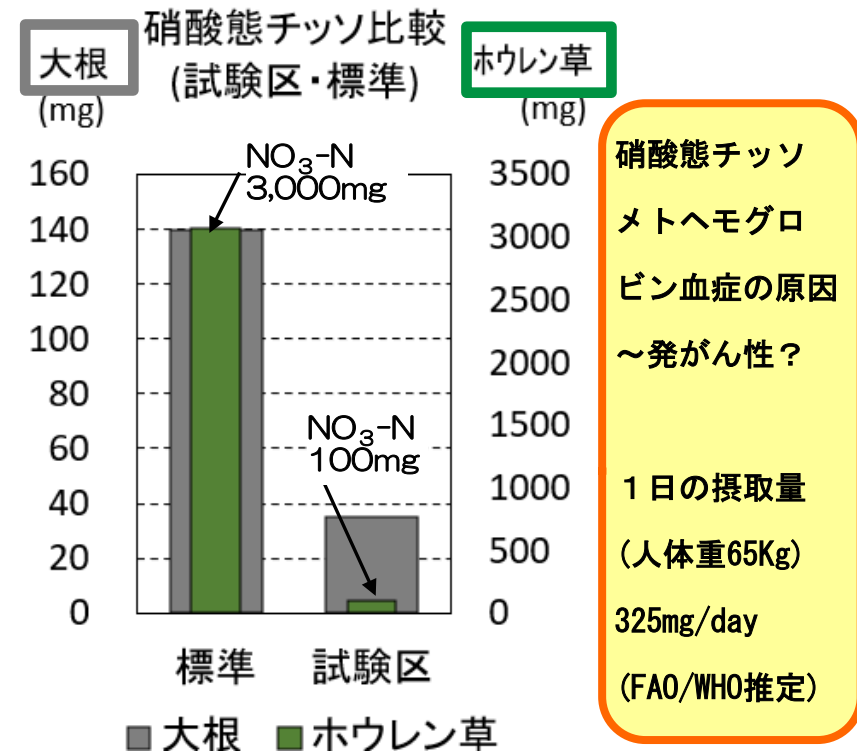


蕎麦では、標準と比較してビタミンA(β カロテン当量)が33倍、ルチン2倍、ポリフェノール50%増し

(2) 里芋 栄養価分析



(3) 大根・ホウレン草の硝酸態窒素含有量



一般的な化学肥料栽培の作物と比較して
大根の硝酸態チッソ含有量は、1 / 4
ホウレン草の硝酸態チッソ含有量は、
1 / 30 と低い

5：極楽饒土研究会(アキポスト利用農家)の活動と課題

- (1) 農家との微生物農法を実践する勉強会
- (2) 儲かる農業・差別化と強みのある農業の事例
 - ① ソバ栽培
 - ② 枝豆栽培
 - ③ 大根栽培
 - ④ 連作障害対策～太陽熱殺菌
- (3) 汚泥発酵肥料「アキポスト」普及の課題
 - ① 汚泥発酵肥料のハンドリングの改善とコスト
 - ② 汚泥発酵肥料の施肥作業への支援

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



9. 産業と技術
革新の基盤をつ
くらう

強靱なインフラ
を整備し、包摂
的で持続可能な
産業化を推進す
るとともに、技
術革新の拡大を
図る